

Novell ZENworks® for Desktops

4.0.1

www.novell.com

PERSONALITY MIGRATION ガイド

2003 年 8 月 15 日



Novell®

法的通知

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容または本書を使用した結果について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また、本書の商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。また、本書の内容は予告なく変更されることがあります。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、Novell 製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

米国輸出規制または当該国の法律を含む（これに限られません）該当する法律や規制に違反して、この製品を輸出または再輸出することはできません。

Copyright © 2003 Novell, Inc. All rights reserved. 本書の一部または全体を無断で複写・転載することは、その形態を問わず禁じます。

米国特許番号 5,633,931; 5,692,129; 5,758,069; 5,761,499; 5,859,978; 5,893,118; 5,905,860; 6,023,586; 6,047,312; 6,061,743; 6,105,069; 6,115,549; 6,144,959; 6,173,289. 特許出願中。

Novell, Inc.
1800 South Novell Place
Provo, UT 84606
U. S. A.

www.novell.com

ZENworks for Desktops 4 Personality Migration ガイド

2003 年 8 月 15 日

オンラインドキュメント： この製品およびその他の Novell 製品のオンラインドキュメントやアップデート版を入手するには、www.novell.com/documentation を参照してください。

Novell の商標

ConsoleOne は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

NetWare は、米国 Novell Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell Application Launcher は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Novell iFolder は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

ZENworks は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

サードパーティの商標

すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

目次

このガイドについて	7
1 Novell ZENworks for Desktops Personality Migration の概要	9
2 ZENworks for Desktops Personality Migration の使用	11
Personality Migration のためのサーバの準備	11
Desktop DNA テンプレートストアの作成	12
Desktop DNA パーソナリティストアの作成	12
中継ワークステーションの準備	13
ZENworks 用の Personality Migration のインストール	13
Desktop DNA テンプレートの作成	15
パーソナリティ収集のためのアプリケーションオブジェクトの作成	19
パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成	21

このガイドについて

この『*Personality Migration* ガイド』では、Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) Personality Migration のインストール方法および使用方法の概要を説明しています。

このガイドでは、次の内容について説明しています。

- ◆ 9 ページの第 1 章「Novell ZENworks for Desktops Personality Migration の概要」
- ◆ 11 ページの第 2 章「ZENworks for Desktops Personality Migration の使用」

Personality Migration の詳細については、ZENworks Cool Solutions Web サイトを参照してください。詳細については、「Policy-Driven Personality Migration (http://www.novell.com/cool solutions/zenworks/features/a_personality_mig_zw.html)」を参照してください。

ZENworks for Desktops Personality Migration ソフトウェア

ZfD Personality Migration は、Miramar Systems* Desktop DNA ZENworks Edition によって提供され、ZfD 4.0.1 および ZENworks 6 スイートに含まれています。

ソフトウェアを入手した方法により、インストール手順を開始する場所が異なります。このガイドでは、インストールプログラムを起動するための CD を持っていることを前提としています。

ソフトウェアを [Novell Product Downloads Web サイト \(http://download.novell.com\)](http://download.novell.com) からダウンロードした場合、インストール時に次の点に注意してください。

- ◆ スタンドアロン製品をダウンロードした場合、ddnaautorun.exe ファイルは、.zip ファイルを解凍した personality_migration ディレクトリのルートにあります。
- ◆ ZENworks 6 スイートをダウンロードした場合、ddnaautorun.exe ファイルは、.zip ファイルを解凍した ¥zenworks_6_personality_migration サブディレクトリのルートにあります。

マニュアルの更新

ZfD のインストールおよび管理に関する最新情報については、[Novell のマニュアル Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/japanese/\)](http://www.novell.com/documentation/japanese/) を参照してください。

表記規則

Novell のドキュメントでは、大なり記号 (>) を使用して手順内の操作と相互参照パス内の項目の順序を示します。

商標記号 (®、™ など) は、Novell の商標を示します。アスタリスク (*) は、サードパーティの商標を示します。

ご意見の宛先

このガイドに関するご感想やご提案をお聞かせください。proddoc@novell.com 宛てに電子メールでお送りください。

1

Novell ZENworks for Desktops Personality Migration の概要

Novell® ZENworks® for Desktops (ZfD) は、Novell ZENworks 製品ラインの一部です。Novell ZENworks 製品ラインには、ZENworks for Handhelds (ZfH) および ZENworks for Servers (ZfS) も含まれます。

ZENworks 製品では、すべてのネットワークコンポーネントについて、ライフサイクルのディレクトリ対応管理を提供しています。ZENworks 製品ラインの詳細については、[NOVELL: Novell ZENworks \(http://www.novell.co.jp/products/zenworks/\)](http://www.novell.co.jp/products/zenworks/) を参照してください。

Novell は、ZfD 4.0.1 および ZENworks 6 スイートにおいて、Miramar Systems 社と提携して Personality Migration を提供しています。Miramar Systems 社は、Desktop DNA ZENworks Edition で、パーソナリティファイルの作成機能を ZENworks ユーザに提供しています。Novell は、ZfD で、パーソナリティ設定を収集、保存、および関連付けられているワークステーションに適用できるように、アプリケーションオブジェクトの配布機能を提供しています。

Desktop DNA を使用することで、PC の移行、アップグレード、およびバックアップをより迅速に、効率的に行うことができます。Desktop DNA は業界唯一の特許技術を使用しており、アプリケーションや、パーソナルの設定、アプリケーションおよびデータファイルの移行プロセスをカスタマイズまたは自動化できます。Miramar Systems および Desktop DNA の詳細については、[Miramar Web サイト \(http://www.miramar.com\)](http://www.miramar.com) を参照してください。

ZENworks Personality Migration を使用すると、移行プロセスのすべての段階で時間とリソースを節約でき、素早く投資を回収することができます。Personality Migration は、Windows* 2000 または XP に移行する場合、古いマシンを交換または補強する場合、またはデスクトップリカバリプロセスを構築する場合でも、IT スタッフの生産性を上げ、ユーザのダウンタイムを減らし、コストを節約するために役立ちます。

Personality Migration は次のようなタイプの移行作業をサポートします。

- ◆ **リアルタイム**：リアルタイムの移行は TCP/IP ネットワーク上で行われ、古いワークステーションから新しいワークステーションに、ワークステーションのパーソナリティを直接転送します。このタイプの移行は、古いワークステーションを新しいワークステーションに交換する場合に便利です。このガイドでは、このタイプの移行については取り上げていません。リアルタイム移行の詳細については、*Personality Migration CD* の /manuals ディレクトリにある『Desktop DNA User Guide』を参照してください。

- ◆ **繰延**：繰延移行では、デスクトップ、ローカルまたはネットワークドライブ、書き込み可能 CD、その他の外部メディア上にパーソナリティファイルを保存します。ZfD アプリケーションオブジェクトを使用して、パーソナリティファイルを目的のワークステーションに転送できます。このタイプの移行は、ワークステーションを変更せずに、新しいオペレーティングシステムをインストールしたり、障害回復プロセスを実装するときに便利です。このガイドでは、ZfD および Desktop DNA ZENworks Edition を使用して、ユーザの DNA ファイルを作成し、ネットワークに格納し、ZfD アプリケーションオブジェクトを使用して DNA ファイルを適用する方法について説明しています。

Personality Migration では、次のものを移行できます。

- ◆ **ユーザアカウント**：ログインしているユーザまたは複数のユーザのユーザプロフィール。
- ◆ **デスクトップ**：ショートカット、タスクバー、システムトレイ、壁紙、表示設定など。
- ◆ **ネットワーク設定**：ダイヤルアップ設定、ローカルネットワーク設定、TCP/IP および DNS 設定、マップされたネットワークドライブ、フォルダおよびディレクトリ共有など。
- ◆ **プリンタ設定**：プリンタ設定は、プリンタドライバが移行先のシステムのオペレーティングシステムと互換性がある場合に移行されます。
- ◆ **アプリケーション**：Personality Migration は、ソースシステム上の任意のアプリケーションを移行するためのオプションを提供します。
- ◆ **アプリケーション設定**：初期設定、テンプレート、ブックマーク、アドレス帳、マクロなどの設定。
- ◆ **ファイル**：チェックボックスツリーから選択するか、1 つまたは複数の検索フィルタを使用して検索することで、任意のファイルを移行できます。
- ◆ **フォルダ**：1 つのフォルダとその内容、またはフォルダ構造全体を移行できます。

2

ZENworks for Desktops Personality Migration の使用

Novell® ZENworks® for Desktops および Desktop DNA ZENworks Edition のプロセスは、Desktop DNA のインストール、Desktop DNA テンプレートおよびパーソナリティファイルを格納するネットワークディレクトリ構造の設定、DNA テンプレートの作成、そして最後に、2つの ZfD アプリケーションオブジェクトの作成によって構成されます。1つ目のアプリケーションオブジェクトは、関連付けられたワークステーションから DNA パーソナリティを収集し、ネットワーク上の場所に格納します。2つ目のアプリケーションオブジェクトは、関連付けられたワークステーションに DNA パーソナリティを適用します。

詳細情報については、以下の節を参照してください。

- ◆ 11 ページの「Personality Migration のためのサーバの準備」
- ◆ 13 ページの「中継ワークステーションの準備」
- ◆ 13 ページの「ZENworks 用の Personality Migration のインストール」
- ◆ 15 ページの「Desktop DNA テンプレートの作成」
- ◆ 21 ページの「パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成」

Personality Migration のためのサーバの準備

ZENworks/Desktop DNA Personality Migration を行うには、ZfD 環境が必要です。このドキュメントでは ZfD 4/4.0.1 について説明していますが、それ以前のバージョンでも基本的な考え方は同じです。

この節では、Desktop DNA テンプレートおよび DNA パーソナリティファイルを格納するディレクトリ構造を作成します。これらのディレクトリへの権利または許可は、グループを使用して制御することをお勧めします。

ZfD および作成するディレクトリは、LAN/WAN 環境、移行の規模、および現行のライフサイクル管理の要件により、1つのサーバ (DNA サーバ) または複数のサーバ上に置くことができます。

注： %ddna ディレクトリの格納場所として %sys: ボリュームを使用しないでください。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ 12 ページの「Desktop DNA テンプレートストアの作成」
- ◆ 12 ページの「Desktop DNA パーソナリティストアの作成」

Desktop DNA テンプレートストアの作成

Desktop DNA テンプレートは、古いワークステーションの設定およびデータのセットを定義するためのポリシーと考えることができます。テンプレートの作成手順については、[15 ページの「Desktop DNA テンプレートの作成」](#)を参照してください。

中継ワークステーション上に DNA テンプレートを作成し、それをユーザからアクセス可能なネットワークの場所に格納します。DNA サーバ上か、他の NetWare® または Windows サーバ上にテンプレートを格納できます。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ [12 ページの「NetWare サーバ上でのテンプレートストアの作成」](#)
- ◆ [12 ページの「Windows サーバ上でのテンプレートストアの作成」](#)

NetWare サーバ上でのテンプレートストアの作成

- 1 Desktop DNA テンプレートの格納場所として、¥ddna¥templates ディレクトリを作成します。
- 2 ユーザに、ディレクトリの読み取り権利およびファイルスキャン権利を与えます。
- 3 OS 管理者および移行管理者に、読み取り権利およびファイルスキャン権利に加えて、書き込み権利を与えます。

Windows サーバ上でのテンプレートストアの作成

- 1 Desktop DNA テンプレートの格納場所として、¥ddna¥templates ディレクトリを作成します。
- 2 DDNA として ¥ddna ディレクトリを共有します。
- 3 ユーザに、この共有への基本的な読み取り権利を与えます。
- 4 OS 管理者および移行管理者に、この共有へのフルコントロール権利を与えます。

Desktop DNA パーソナリティストアの作成

一般的なパーソナリティのサイズは約 10 ～ 15MB です (Microsoft® Office の設定、テンプレートなどの容量を想定)。ユーザのデータが集約され、再配置されている場合、パーソナリティのサイズが 500MB 以上になる場合もあります。

パーソナリティのサイズおよび内容を監視し、必要に応じてテンプレートを調整してください。

パーソナリティは、ユーザのホームディレクトリや Novell iFolder® など、任意の場所に格納できます。このガイドでは、パーソナリティの格納のためのストレージサーバの使い方について説明しています。今後の統合ソリューションには、NetWare および Windows ユーザのホームディレクトリおよび Novell iFolder との統合が含まれる予定です。

詳細情報については、以下を参照してください。

- ◆ [13 ページの「NetWare サーバ上でのパーソナリティストアの作成」](#)
- ◆ [13 ページの「Windows サーバ上でのパーソナリティストアの作成」](#)

NetWare サーバ上でのパーソナリティストアの作成

- 1 ユーザがアクセス権を持っている NetWare サーバ上に、¥ddna¥data ディレクトリを作成します。
- 2 ユーザに、ディレクトリの読み取り、ファイルスキャン、および書き込み権利を与えます。

この共有へのアクセスを制御するためにグループメンバーシップを使用することをお勧めします。

一般的なパーソナリティストアは、最小で約 15GB の容量から開始します。前述したように、パーソナリティのサイズは注意深く監視する必要があります。

Windows サーバ上でのパーソナリティストアの作成

- 1 ユーザがアクセス権を持っている Windows サーバ上に、¥ddna¥data ディレクトリを作成します。
- 2 DDNADATA として ¥ddna¥data ディレクトリを共有します。
- 3 ユーザに、この共有への読み取りおよび書き込み権利を与えます。

この共有へのアクセスを制御するためにグループメンバーシップを使用することをお勧めします。

中継ワークステーションの準備

Desktop DNA 管理コンソールは、通常、OS の配備管理者または移行管理者によって使用される Windows ワークステーションです。さらに、ConsoleOne® をワークステーションにインストールし、ZFD アプリケーションオブジェクトを管理および作成できるようにしてください。

会社で使用しているすべてのアプリケーションのアプリケーション設定を含む Desktop DNA テンプレートを作成するには、それぞれの会社用および事業別アプリケーションをローカルにインストールした中継ワークステーションを設定する必要があります。アプリケーションのどのバージョンをインストールしているかどうかは関係ありません。このワークステーションは、会社の個々のワークステーションから収集されるパーソナリティ設定およびアプリケーション設定を定義する、Desktop DNA テンプレートを作成するために使用します。

中継ワークステーションを設定する際は、ソフトウェアのライセンスに注意してください。

ZENworks 用の Personality Migration のインストール

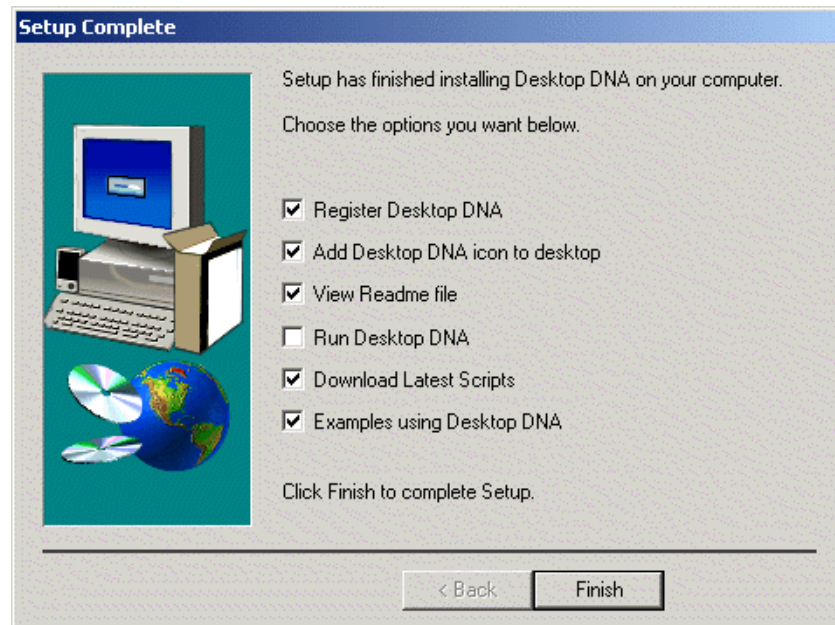
Desktop DNA ZENworks Edition は、ユーザからアクセスできる Windows サーバ上にインストールする必要があります。パーソナリティテンプレートを作成する中継ワークステーションにインストールすることもできます。

また、プログラムファイル、テンプレート、およびパーソナリティファイルを1つの場所にまとめるため、以前作成した¥ddna ディレクトリに Desktop DNA ZENworks Edition をインストールすることもできます。

- 1 ZENworks Personality Migration CD を CD ドライブに挿入します。



- 2 [Install Desktop DNA] をクリックし、初期画面の情報を確認して、[Next] をクリックします。
- 3 使用許諾契約を確認し、[I Accept] をクリックします。
または、
使用許諾契約の条項に同意されない場合は、ソフトウェアをインストールしないでください。
- 4 [User Information] ウィンドウ内の項目を入力し、[Next] をクリックします。
- 5 [Choose Destination Location] ウィンドウの情報を確認し、[Next] をクリックします。
- 6 [Select Program Folder] ウィンドウの情報を確認し、[Next] をクリックします。
- 7 [Start Copying Files] ウィンドウの情報を確認し、[Next] をクリックします。



- 8 インストール後、Miramar Web サイトから最新のスクリプトがダウンロードされるように、[Setup Complete] ウィンドウで [Download Latest Scripts] チェックボックスがオンになっていることを確認してください。
- 9 [Finish] をクリックします。

Desktop DNA テンプレートの作成

パーソナリティの移行に関する要件は、状況によって異なります。そのため、このガイドでは、移行作業における各種の関係やパラメータを定義する方法については説明していません。

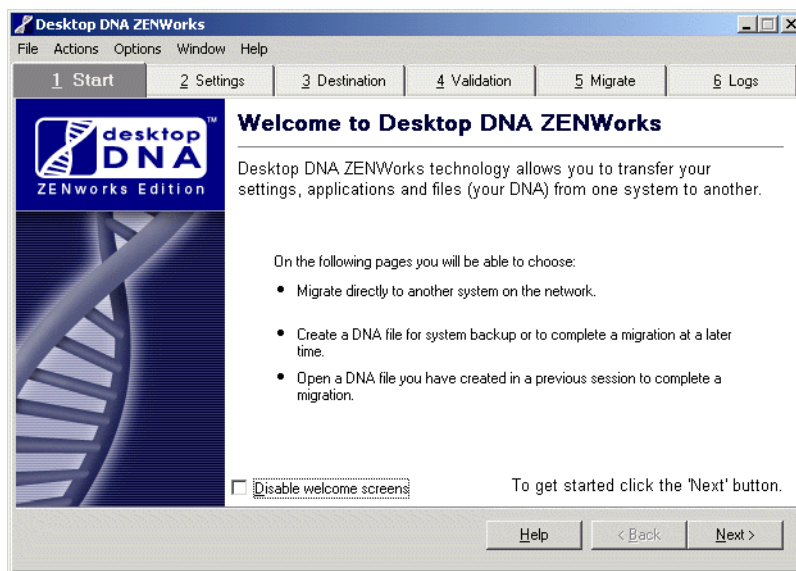
パーソナリティの移行を複雑にし、規模およびスコープを大きくする主な要因としては、古い環境がきちんと管理されているか、既存の Standard Operating Environment (SOE) を持っているか、移行プロジェクトにラップトップユーザやリモートユーザがどれだけ含まれているか、ネットワークの容量に対してどれだけのデータがローカルのワークステーションに格納されているか、といったことが挙げられます。

Desktop DNA ZENworks Edition の詳細については、*ZENworks Personality Management* CD の ¥manuals ディレクトリにある『*Desktop DNA User Guide*』を参照してください。

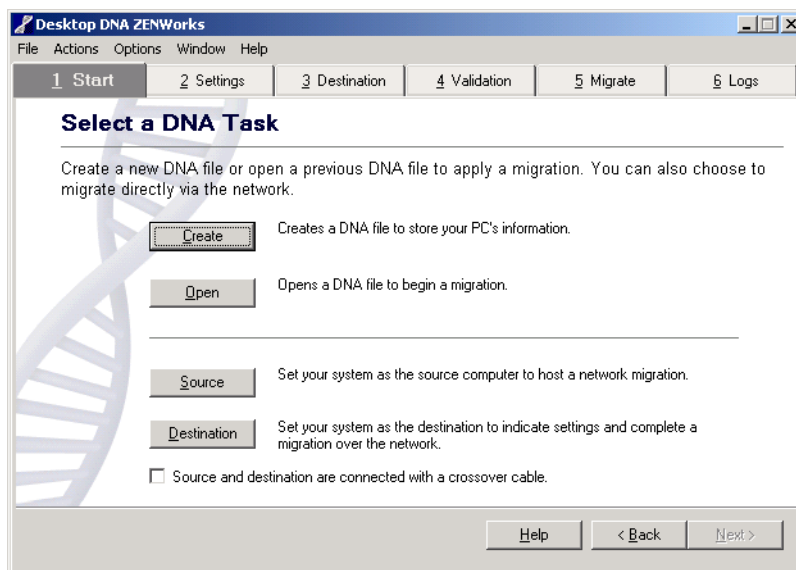
Desktop DNA テンプレートは、古いワークステーションの設定およびデータのセットを定義するためのポリシーと考えることができます。

Desktop DNA テンプレートを作成するには

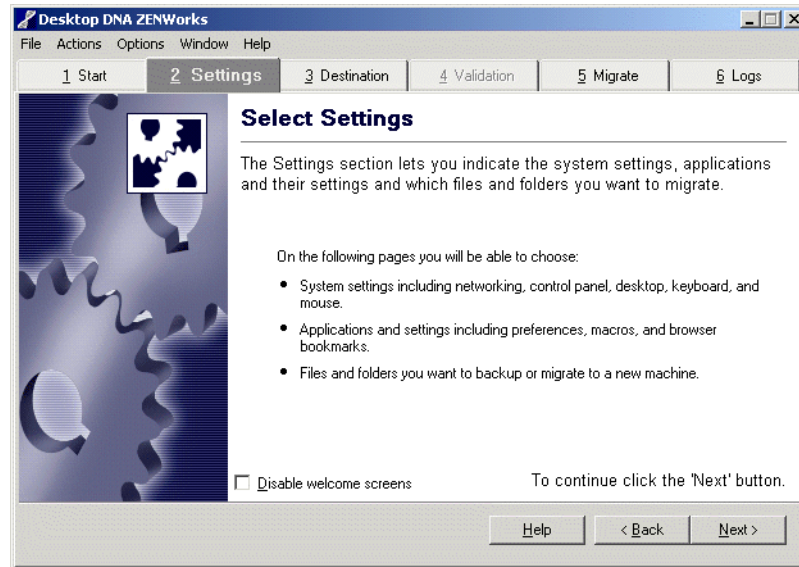
- 1 Desktop DNA ZENworks Edition を起動します。



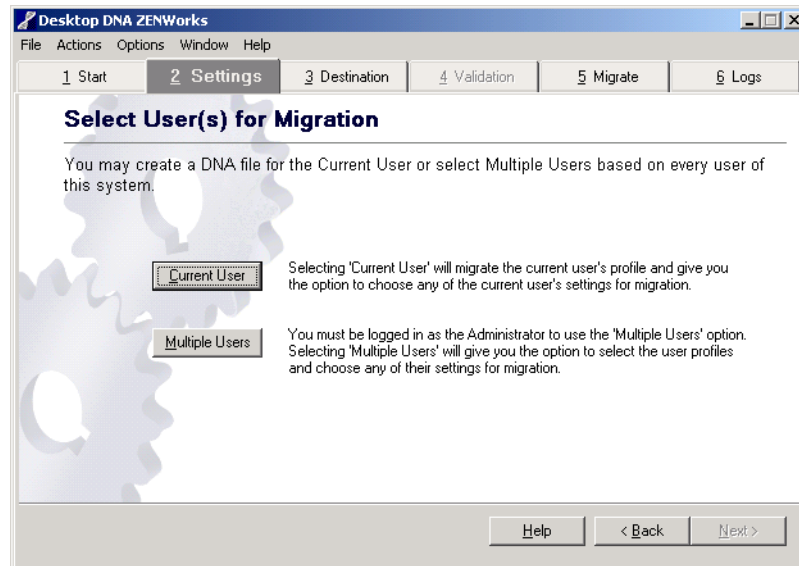
- 2 [Next] をクリックします。



- 3 [Create] をクリックします。

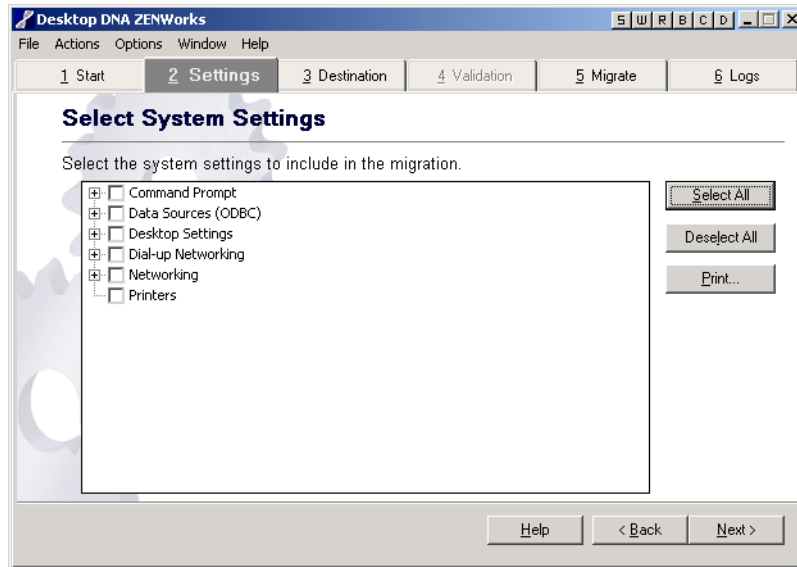


4 [Select Settings] ページの情報を確認し、[Next] をクリックします。



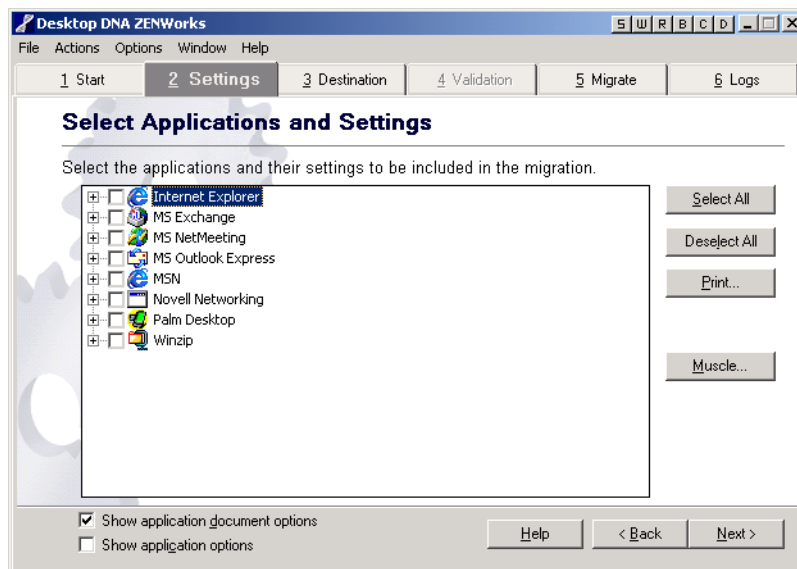
5 [Current User] をクリックします。

[Multiple Users] を選択すると、複数のパーソナリティを持つマシンを移行することができます。この場合、ワークステーションの管理権が必要になりますが、このガイドでは取り上げていません。



- 6 Desktop DNA テンプレートで定義するシステム設定を選択し、[Next] をクリックします。

各項目の横にあるプラス記号 (+) をクリックしてフォルダを展開できます。

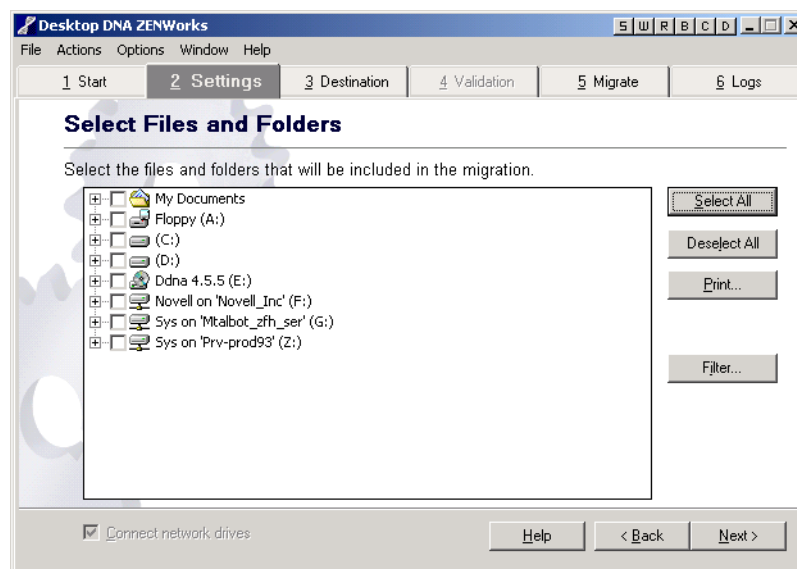


[Select Applications and Settings] ページには、中継ワークステーションにローカルにインストールされるすべてのアプリケーションが表示されます。Desktop DNA テンプレートの作成に使用するワークステーション上で、設定を取得したいアプリ

ケーションをすべてインストールする必要があります。詳細については、[13 ページの「中継ワークステーションの準備」](#)を参照してください。

- 7 Desktop DNA テンプレートで定義するアプリケーションおよびアプリケーション設定を選択し、[Next] をクリックします。

各項目の横にあるプラス記号(+)をクリックしてフォルダを展開できます。



- 8 Desktop DNA テンプレートに含めたいファイルおよびフォルダを選択します。

各項目の横にあるプラス記号(+)をクリックしてフォルダを展開できます。

- 9 Desktop DNA テンプレートを作成するには、[File] > [Save Template] の順にクリックします。

- 10 デフォルトのテンプレート名 mydnatemplate.dtf を使用するか、テンプレートにわかりやすい名前を付けて、[12 ページの「Desktop DNA テンプレートストアの作成」](#)で作成した %ddna%\templates ディレクトリに保存します。

- 11 [Save] をクリックします。

テンプレートの保存後、このガイドの目的どおり、ZfD アプリケーションオブジェクトを作成し、パーソナリティ情報を収集および適用する準備ができます。

- 12 [File] > [Exit] の順にクリックします。

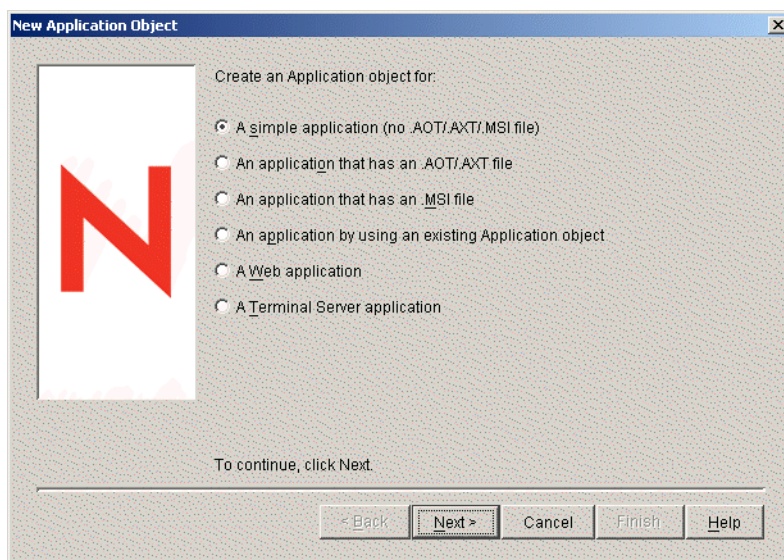
パーソナリティ収集のためのアプリケーションオブジェクトの作成

次の手順で作成するアプリケーションオブジェクトは、関連するワークステーションから DNA パーソナリティを収集し、DNA パーソナリティファイルをネットワーク上に格納します。新しい OS またはハードウェアにアップグレード後、DNA パーソナリティファイルを使用してユーザのパーソナリティ設定を復元できます。または、障害回復プロセスの一部として、DNA パーソナリティファイルをネットワークに格納できます。

アプリケーションオブジェクトを作成するには

- 1 ConsoleOne で、アプリケーションオブジェクトの作成先のコンテナを右クリックします。次に、[New] をクリックし、[Object] をクリックします。

- 2 [App:Application] をクリックし、[OK] をクリックします。



- 3 [New Application Object] ダイアログボックスで、[Simple Application (No .AOT/.AXT/.MSI File)] オプションを選択し、[Next] をクリックします。 .
- 4 [Object Name] フィールドにアプリケーションオブジェクト名を入力し（例 :CollectDNA）、[Next] をクリックします。
- 5 [Path to Executable] フィールドで、アプリケーションの実行可能ファイルが実行されるネットワークの場所へのパスを入力するか、参照して選択します。パスには実行可能ファイルを含めてください。
- UNC パス（サーバの名前または IP アドレスを伴う）を入力する必要があります。
- 6 [Next] をクリックし、アプリケーションの配布に先立ってワークステーションが満たす必要のあるシステム要件を定義してください。手順は次のとおりです。
- 6a [Add] をクリックし、定義する要件のタイプを選択します。
- 6b 要件の情報を入力し、[OK] をクリックして、リストに要件を追加します。
- 7 [Next] をクリックし、アプリケーションオブジェクトを、アプリケーションの配布先であるユーザまたはワークステーションに関連付けます。手順は次のとおりです。
- 7a [Add] をクリックし、ユーザオブジェクトまたはワークステーションオブジェクトを参照します。
- グループオブジェクト、ワークステーショングループオブジェクト、コンテナオブジェクト（部門、組織、カントリ）も選択できます。コンテナオブジェクトを選択すると、すべてのコンテナのユーザオブジェクトおよびワークステーションオブジェクトをアプリケーションに関連付けるかどうかを選択できます。
- 7b ユーザまたはワークステーションをリストに追加後、[Force Run] チェックボックスをクリックします。
- [Force Run] チェックボックスを選択すると、Novell Application Launcher™ または Workstation Helper の起動後、すぐに Desktop DNA が実行され、CollectDNA アプリケーションオブジェクトが使用可能になります。

- 8 [Next] をクリックして、アプリケーションオブジェクト設定を確認し、[Display Details After Creation] チェックボックスをクリックして、[Finish] をクリックします。
- 9 [Run Options] タブをクリックして、[Application] をクリックします。
- 10 [Parameters] フィールドで、次のように入力します。

```
/D path¥¥DNA_Machine_Name¥¥DNA_User_Name%.dna /T path¥template_name.dtf /M /X
```

たとえば、このサンプルディレクトリを使用した場合、次のようになります。

```
/D ¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥data¥¥DNA_Machine_Name¥¥DNA_User_Name%.dna /T  
¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥templates¥mydnatemplate.dtf /M /X
```

次の表に、このパラメータで使用するスイッチに関する情報をまとめます。使用可能なスイッチの詳細については、ZENworks Personality Migration CD の /manuals ディレクトリにある『Desktop DNA User Guide』の第2章「DNA Automation」を参照してください。

スイッチ	説明	パラメータ
/D	DNA ファイルを作成します。	作成したい DNA ファイルの名前およびパス。¥¥を入力すると、デフォルトの DNA ファイル名 mydnastorage.dna が使用されます。UNC パスを使用して場所を指定します。 Filename には、パスおよび名前に変数を含めることもできます。
/T	テンプレートを使用して移行設定を指定します。	この移行で使用するテンプレートファイル。UNC パスを使用して場所を指定します。
/M	移行を開始します。	
/X	エラーが発生しない限り、移行が完了したら Desktop DNA ZENworks Edition を終了します。	

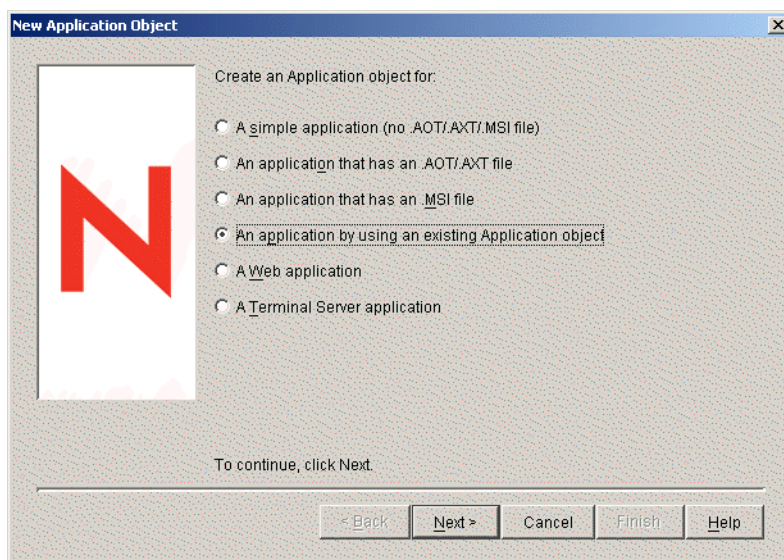
- 11 [OK] をクリックしてアプリケーションオブジェクト情報を保存します。

パーソナリティ適用のためのアプリケーションオブジェクトの作成

ユーザのワークステーションにパーソナリティを適用するためにアプリケーションオブジェクトを作成するには、既存のアプリケーションオブジェクトから情報をコピーして、アプリケーションオブジェクトを作成できます。

- 1 ConsoleOne で、アプリケーションオブジェクトの作成先のコンテナを右クリックします。次に、[New] をクリックし、[Object] をクリックします。
- 2 [App:Application] をクリックし、[OK] をクリックします。

- 3 [An Application By Using an Existing Application Object] をクリックします。



- 4 [Next] をクリックし、複製するアプリケーションオブジェクトを参照して選択します（この例では CollectDNA オブジェクト）。
- 5 [Next] をクリックします。
- 6 [Object Name] フィールドに新規オブジェクトのわかりやすい名前を入力し（例：ApplyDNA）、[Next] をクリックします。
- 7 必要に応じて、アプリケーションの配布に先立ってワークステーションが満たす必要のあるシステム要件を定義し、[Next] をクリックします。
- 8 アプリケーションオブジェクトを、アプリケーションの配布先のユーザまたはワークステーションに関連付け、[Force Run] チェックボックスをクリックして、[Next] をクリックします。
- 9 アプリケーションオブジェクトの設定を確認し、[Display Details After Creation] チェックボックスをクリックして、[Finish] をクリックします。
- 10 [Run Options] タブをクリックして、[Application] をクリックします。
- 11 [Parameters] フィールドで、次のように入力します。

```
/A ¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥¥data¥¥DNA_Machine_Name¥¥DNA_User_Name%.dna /T  
¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥¥templates¥¥mydnatemplate.dtf /M /X
```

たとえば、このサンプルディレクトリを使用した場合、次のようになります。

```
/A ¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥¥data¥¥DNA_Machine_Name¥¥DNA_User_Name%.dna /T  
¥¥server¥¥vo¥¥ddna¥¥templates¥¥mydnatemplate.dtf /M /X
```

パラメータは、/D(DNA ファイルの作成)スイッチが /A(DNA ファイルの適用)スイッチに変更されたことを除き、CollectDNA アプリケーションオブジェクトのパラメータと同じです。

次の表に、このパラメータで使用するスイッチに関する情報をまとめます。使用可能なスイッチの詳細については、*Personality Migration* CD の /manuals ディレクトリにある『*Desktop DNA User Guide*』の第2章「DNA Automation」を参照してください。

スイッチ	説明	パラメータ
/A	DNA ファイルを適用します。	作成する DNA ファイル名。%t を入力すると、デフォルトの DNA ファイル名 MyDNAStorage.dna が使用されます。 Filename には、パスおよび名前に変数を含めることもできます。
/T	テンプレートを使用して移行設定を指定します。	この移行で使用するテンプレートファイル。
/M	移行を開始します。	
/X	エラーが発生しない限り、移行が完了したら Desktop DNA ZENworks Edition を終了します。	

12 [OK] をクリックしてアプリケーションオブジェクト情報を保存します。

